

# 福祉のかけ橋

平成18年1月号

第38号



第一回八乙女福祉カレッジ  
高野山真言宗 金城寺  
金子良成師 教養講座

## 福祉改革のゆくえ

南山見地区社会福祉協議会  
理事 箭原健二郎

明けましておめでとうございます。皆様方には、ご家族  
お揃いで平成十八年の初春をお迎えになりましたこと、心  
よりお慶び申し上げます。

今わが国は、かつて経験したことのない少子・超高齢化  
社会、そして人口減少社会を迎えつつあり、福祉を取りま  
く情勢は厳しい状況にあります。そこで最近改正された福  
祉制度の主な改正点にスポットを当ててみましょう。

第一は、昨年改正された介護保険制度では、在宅と施設  
サービス利用者の負担の不均衡は正の観点から「居住費」  
と「食費」が十一月から利用者負担となり、また、年金受  
給者が施設に入所した場合は社会保険制度全体からみても、  
年金と介護の給付が重複しているという指摘がなされてお  
り、これが是正されることとなります。

第二は、昨年成立した傷者自立支援法で、この法律は、  
①障害者の状態やニーズに応じた適切な支援が効率的に行  
なわれるよう、障害種別ごとに分立した三十三種類の既  
存施設・事業体系を六つの日中活動に再編。

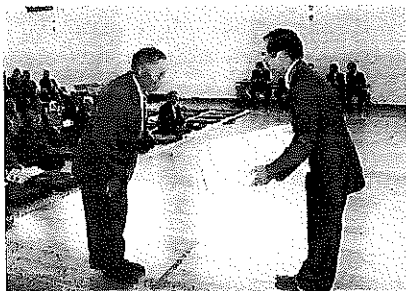
②「地域活動支援」「就労支援」といった新たな課題に対  
応するため新しい事業体系を制度化

③二十四時間を通じた施設での生活から地域と交わる暮ら  
しへ（日中活動の場と生活の場の分離）

このため、一人一人の利用者に対し、身近なところで効  
果的・効率的にサービスを提供できる仕組みを構築しよう  
という大きな改革が行われることになっております。私達  
の生活に密着した子育て・医療・年金・福祉は、これから  
も絶えず改革を重ねながら進展して行くものと思われま  
す。より良い改革で誰もが納得できる福祉社会を求め、注視し  
て行きたいものです。

# 敬老の集い

第十四回 合同ミニ託老所



秋の収穫もほぼ終わっての、九月二十五日午前10時から、南山見公民館で合同ミニ託老所、第十四回「敬老の集い」が開催されました。

前日の晩から食改の人達に料理の準備をして頂き、また朝八時から、その他民生委員、婦人会ボランティアの方々にも準備、接待等を担ってもらい、八十歳以上の高齢者(対象百十三人)五十三人の参加を頂き午前10時半よりスタート。社協事務局松井泰範さんの司会で小橋外喜雄地区社協会長が挨拶をして始まり、谷 浄教寺住職高瀬頭正師の法話「与える人生」、「尽くす人生」でしたが、変更してブツタ(お釈迦様)の聖地インド旅行の 슬라이ドによるその「地」の状況を解説され、貧富の差の大きさに驚き、また仏教の教えの奥深さをかいまみる思いがしました。昼の会食会には、地区の沢田自治振興会長、滝田公民館長、武田地区老連会長さん各位に同席して頂き、これま

で南山見地区を永年支えて頂いた招待者の方々に感謝を込め、全員でおいしい食事を頂きました。

午後からは、今年地区で長寿者の百歳以上三人(院瀬見「高橋ユキ」さん、「前川ツヨ」さん、戸板「小橋一枝」さん)の方々に小橋会長から心をこめて記念品が贈呈されました。

引き続き舞台発表に移り地区の方々の日頃練習の成果を発揮……。南山見子供会、山吹の会、すみれ会、岩崎義一さん等による舞踊、そして連代寺三咲会による三味線、最後に舞踊団総出演による「きよしのズンドコ節」踊りで盛り上げられ、会場からは大きな拍手が踊りが終る度に起こっていました。また飛び入りとして武田益夫老連



会長による懐かしのハーモニカ演奏をみんなで聞いて歌い楽しみました。午後三時には箭原副会長の挨拶で閉幕しました。

関係各位の御協力で大きなイベントが終了、特に婦人会、食改のみなさんには裏方として食事、送迎、記念饅頭(出席できなかった人に)配りまでやって頂くなどみんな支えあつた一日、大変ご苦労さまでした。(事務局)

## 秋の交通安全運動

さわやかな秋のもと、八乙女南山見街道で、今年も、例年の秋の全国交通安全運動実施中の九月二十六日、JAとなみ野の農協機械センター前で、南砺警察署の交通指導により、交通安全協会南山見分会・地区社協の方・ボランティアグループの皆様と交通安全キャンペーンを行いました。二班に分れ井波・城端を往来するドライバーさん達に、ボランティアグループが心を込めてひもと玉で作った人形のマスコットとパンフレット、「事故なし」の「梨」を「気を付けて運転して下さいね」「マナーを守ってくださいね」とお渡ししました。運転手さん達は「ありがとう気をつけていただき、清々しい気持ちでした。交通安全事故がないように祈りながら、全員すがすがしい気分で散会しました。(林みつ子記)



## 第54回 社会福祉大会

十一月十一日県民会館大ホールで開催されました。式典には富山県社会福祉協議会会長の挨拶で始まり、富山県知事表彰、富山県社会福祉、富山県共同募金会会長表彰があり、当南山見社協関係では、社会福祉協働者、団体、個人の部で受賞されました。

大会後、演題「自立する老後のために、地域の連携を、二十一世紀の地域づくりと福祉」について、高見澤たか子氏の講演があり、自分の母親は父に介護され、みとられていった体験談から、介護は地域からだ。現在は介護保険という制度化したシステムでも、最後は地域、家庭、家族が基本であると貴重な講演もありました。今回受賞された方々は次の通りです。

- 社会福祉協働者
  - (団体の部) 知る葉グループ
  - 代表 岩崎美津子
- (個人の部) 田村一子

(小橋外喜雄記)

平成17年度 南山見地区社協事業経過

(H17.11.24 まで)

年月日	実施事業	場所
17. 8. 11	南山見高齢者学級地区社協合同学習会 (講師 金子良成、山口祐幸)	南山見公民館
8. 15	南山見忠魂碑追悼慰霊祭 (会長出席)	谷地内
8. 24	理事監事合同役員会 (県政バス、ミニ託老所敬老の集い等)	南山見公民館
9. 25	ミニ託老所敬老の集い開催	"
9. 26	秋の交通安全協力 (マスコット、事故なし梨等配布)	地区内
10. 7	先進地視察事業 (県政バス)、高齢者学級、ボランティアグループ参加	県内
10. 11	富山県福祉大会 (地区ボランティア団体受賞) 会長出席	県民会館
10. 18	ボランティアもう一人運動実施 (窓拭き、シーツ交換)	マーシ園
10. 23	南砺福祉大会 役員ボランティア個人表彰あり (理事監事出席)	福野ヘリオス
11. 17	高齢者学級、地区社協合同学習会 (交通安全、保健学習教室)	南山見公民館
11. 24	理事監事合同役員会 (経過報告、今後の事業について)	"

先進地視察事業 ..... 県政バス教室



十月七日、南山見高齢者教

室、地区社協合同学習会として、「県政バス教室」地産地消コースに参加、県食品研究所—県水産試験場—県果樹試験場を見学しました。

食品研究所では、食に関する意識を高めることを課題として、食育基本法が施行されたとお話があり、食品加工技術の改良・開発、新製品の開発、技術指導・情報提供、栄養成分・食品添加物分析、微生物検査等の業務内容の説明を聞き見学しました。

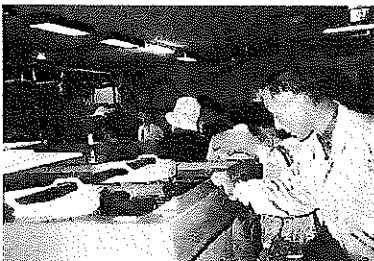
吉峰ハイツにて、須川ユキエさんより美味しいおこわのおにぎりを頂き昼食、地元の特産品も購入し、午後の見学に向かいました。

水産試験場では、水産資源を守り、「とる漁業」から

「つくり育てる漁業」を目指した効率の良い栽培漁業への技術開発を進めているとの説明があり、深層水利用による増殖技術の開発研究をしている施設を見学しました。私達が何気なく食べている魚介類も三年から十年と年月を要して大きくなるものであると聞き、大切さを感じました。

次に、果樹試験場を見学し、リンゴ・ナシ・ブドウ・モモ・カキ等のほ場を回りながら、それぞれの試験研究について説明を聞きました。家にある果樹の剪定の仕方や施肥の方法についての質問にも指導いただきました。最後に旬の果物の試食をし、一息いれて帰路につきました。

「地産地消」に関する視察研修を通じて、食の重要性を認識し、知識を学び考える意義ある一日となりました。(青山哲子記)



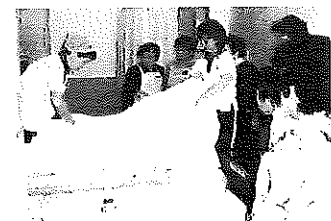
▲水産試験場

第17回 ボランティアもう一人運動

今年も十月十八日

「Vもう一人運動」がマーシ園で行われましたが、何度行っても感心するのは、園生さんの純真な方の多いことです。

当日は、地区社協



小橋会長さんの挨拶に続き、マーシ園 園原理事長さんから施設の運営の説明と挨拶があった後、「患者さんのベットのシーツ交換」と「窓ガラス清掃」の二班にわかれて作業しました。私は体が万全でないで、「シーツ交換」

班にまわりました。ボランティアの中には知人も多く、久しぶりの出会いに心も弾み「あんた息災け…… やつとやつと」という具合に楽しい会話、この活動に参加するたびに園生の皆さんとも顔なじみも多くなり、和気あいあいのうちに、初めての仕事でしたが、介護師さんの指導を受け楽しく作業することが出来ました。窓ガラスの方も、園生の皆さんの真剣な仕事ぶりを見て、思わずガラス拭く手に力が入ったとのことでした。

施設との親睦交流を兼ねた今回のV活動行事はとても楽しく、これからも多くの皆さんと一緒に、参加して行きたいと思っております。(武田愛子記)

### 南砺市健康と福祉の祭典 (社会福祉大会)

10月23日 南砺市福野文化創造センター

この祭典において、健康チエック・相談、福祉関係(車椅子、福祉車両試乗)の体験等を多くの市民が参加、関心をもって戴けるよう開催されました。女性・子供が多数参加され、特に関心がたかいコーナー「健康チエック(簡易ミニドック)」

の申し込みが列をなして、血圧測定・体脂肪測定・握力・閉眼片足立ち・血糖検査等の測定を受けておられた。歯科相談コーナーでは、各自歯磨きブラシしている状態をモニターに写し出され、担当者がこの箇所の磨き方がまずい、この箇所はよい・歯ブラシの動かし早さ、歯に対するブラシ圧等の指導もされ人気がありました。(歯ブラシ圧標準圧 一五〇〜二〇〇g)

この催しは、食により健康で生活できるよう南砺市ヘルスボランティア連絡会の協力のお陰です。午後からは、式典・表彰・記念講演があり、次の方々が長年の活動に対し表彰されました。心よりお喜びを申し上げます。  
—— 南山見地区関係 ——  
〈南砺市社会福祉協議会長表彰〉  
民生委員児童委員 (8名)

長田 綾子  
社会福祉協議会役員(1名)

箭原 健二郎  
ボランティア活動者(13名)

岩崎 保子  
〈南砺市環境保健協議会長表彰〉  
環境衛生(2団体)

七村 郷Vセブン委員会  
南砺市国民健康保険事業表彰  
健康優良高齢者(2名)

前川 敬三  
—— その他県等での表彰 ——  
〈厚生労働大臣〉 前川 正夫

表彰に引き続き、落語家 三遊亭 夢之助さんの記念講演「健康は笑いから」で、ソフトな話し方で皆さんを楽しいひと時をへて、終わりました。関係者のご尽力を戴いたことを感謝し、来年はもっと参加が増えることを望み会場を後にしました。  
(前川 論記)

#### 今後の行事案内

- 1月21日(土) ミニ託老所世話方研修 (調理実習会食交流会一回)
- 2月11日(土) 会食交流会(二回)  
一人暮らし老人、高齢世帯
- 2月 予定 三世代交流の集い参加  
在宅介護リフレッシュ  
研修会
- 3月5日(日)
- 3月 日予定 一人暮らし老人花鉢  
贈呈

#### 第3回

### 八乙女福祉カレッジ

十一月十七日(木)  
於 南山見公民館

#### 学習一 交通安全教室

講師 富山県警本部、南砺署  
交通安全協会井波支部



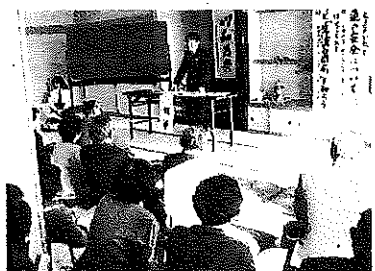
#### 【講演の要旨】

まず交通事故発生件数と老人の関係は、全国的に件数死者等減りつつあるが、老人の事故が逆に増加しています。特に富山県の増加率はトップクラス。何故と、思うとマナーの悪さと、自分の『過信』がすべて事故につながる傾向にあるということ。すなわち自分の身体を相手に早く知らせることが一番大切。その為にはピカピカシールを必ず貼ることや、夜間の外出を避けること等、指導がありました。

#### 学習二 保健学習

演題 もつと『生活習慣病を知ろう』  
講師 井波保健センター  
荒田 清香氏

ふだん何気なしに自分でしている生活習慣が大きな病気を誘発するの、この病気の恐ろしいところ、死亡原因の上位を占めるガン、



第3回八乙女福祉カレッジ

心臓病、脳卒中、高血圧症、等々があるが、いずれも食生活の乱れから来るもの、いまさらと言われる老人が多いことですが、家族で今一度、栄養のバランスをチエックするのも良いとのこと。日本は長寿国ですが健康長寿でいたいものだと痛感した次第です。(小橋外喜雄記)

\*\*\*\*\*  
★ 編集後記 ★  
\*\*\*\*\*  
今年も悲しい事件、事故、災害の多い年でした。  
昨年に続き今年も韓流ブームでした。韓流を呼び込んだ「冬のソナタ」でポラリス(北極星) チュンサンがユジンに「道に迷った時は……」と話したポラリス。韓国では、「不動の中心」として題字にされるようです。ポラリス的な物が希薄な今の日本で多くの人が魅了されたと思います。  
日本人に忘れたものを思わせるのが韓流だと思えます。  
二〇〇六年が、平穏な年でありますようにと祈ります。(川原恵子記)

号数	第三八号
発行	平成十八年一月
所在	富山県南砺市川原崎 南山見公民館内
発行者	南山見地区社協

◎ 読んだら綴りましょう